**１　く・く**

について、このようにわれました。

あなたならどうしますか？

第２章

|  |
| --- |
| **Aさんは、でアルバイトとしてくことになりました！** |
| **めての！　　でもに**  **いていたよりがないぞ！** |
| **そもそも、とかの**  **って**  **どうなっているんだっけ？** |
| のをでさせてください。  は  にしたとおりです。 |

**☆まず！　くときの（、）**

第２章

第２章

○われてくときにはとをいます。これをといいます。

でのでもかまわないことになっていますが、をはっきりさせるため、できるだけ（）でもらいましょう。

○また、はをうときはのことをでさないといけません。

①いつからいつまで、にしてまでどこでをするか、②はからなのか、③みはなのか、④をいくらもらえて、はいつか、⑤くがまっているは（けること）があるのか、そののです。（）でのだけでいいものもありますが、なことがらは（「」といいます）でさないといけません。

○（ととの）をがにえることはできません。えるは、おいにすることがです。

○はのことを、をとしてしてはいけません。

　　①・　②・・・・パートへのなど

　　③　④　⑤・・・のの

○にがあるように、でもくルールをめたものがあります。これをといいます。１０いているではいはをり、くがいつでもむことができるようにしておくがあります。

**○がどういう（・）でくのか、ずしましょう。**



**ポイント！！　― ―**

とはのにして、**の**をめたです。こののにしないは（がないこと）となり、でめられているがされます。